

大明小学校 校区内鼓笛隊パレード
5月22日 大鶴公民館にて



広報 大鶴

編集・発行

日田市大鶴公民館
大鶴本町870
電話 28-2846
FAX 28-2122

大鶴基本情報
人口 1,405人
世帯数 554世帯
2018.5.31 現在

鶴城町	上宮町	鶴河内町	大鶴本町	大肥町	大肥本町	大鶴町
102人	98人	219人	246人	191人	204人	345人
47世帯	36世帯	80世帯	110世帯	86世帯	72世帯	123世帯

大明小学校校区内鼓笛パレード 開催

5月22日(木)に大明小学校区内各所をまわり、午前10時過ぎに大鶴公民館にて停止演奏が行われました。大明小4〜6年生59名の演奏を聞こうと駐車場には多くの方が集まりました。校歌「ふるさとのメロディー」島唄の3曲が披露され、素晴らしい演奏に沢山の拍手が送られました。また、本番の川開き観光祭でも大明小の代表として素晴らしい演奏を披露していました。生徒の皆さんお疲れ様でした。



観光祭も素晴らしい演奏でした!



鳩友園まつりが開催されました。

5月13日(日)に開催されました。昼前から生憎の雨模様となりましたが、施設内のステージでは園児たちのダンスなどが披露され会場は多くの来場者で賑わいました。



大鶴地区老人クラブ連合会 グランドゴルフ大会

5月25日(金)に大鶴地区各町内老人クラブから41名の方が集まり、大鶴スポーツ広場にてグランドゴルフの腕前を競いました。絶好のスポーツ日和で各ホールで好プレーが見られホールインワンも7名の方が達成しました。結果は左の表のとおりです。

- 【男性の部】
- 優勝 中村敏夫 37
 - 2位 後藤邦臣 39
 - 3位 石井繁喜 41
- 【女性の部】
- 優勝 十時喜代子 40
 - 2位 坂本静子 40
 - 3位 森山公子 46

※同スコアの場合はルールに従って順位を決定。



ナイスショット!!

スクールガード対面式

6月10日(日)の大明小中学校のオープンスクールにて、年

1回の対面式が開催され子ども達から感謝の言葉が伝えられました。スクールガードの皆様、今年も子ども達の登下校の見守りをよろしくお願いいたします。



30年度 大鶴公民館主催事業「寿大学」開講しました！

今年も楽しく学び！楽しく交流！



6月11日（月）に高齢者対象「寿大学」を開催しました。まず29年度の皆勤者10名に館長より皆勤賞と記念品が授与されました。今年度も是非皆勤を目指して下さい。その後、暮らしの中に豊かな人権感覚を流し歌からのメッセージ」と題して原田一郎先生に講演をしていただきました。男は「らいよ」等の歌詞や映画に込められたメッセージをクイズを織り交ぜながら楽しく学び開講式にふさわしいお話しをしていただきました。各町内老人クラブの御協力により今回は53名もの参加がありました。ありがとうございます。



会場は笑顔であふれていました！

ました。今年も寿大学を宜しくお願致します。次回は8月を予定しています。

災害への備え

資料：気象庁

昨年甚大な被害をもたらした九州北部豪雨から、丸1年が経とうとしています。この梅雨時期、大雨や台風は毎年大きな災害をもたらします。少しでも被害を未然に防いだり、軽減するには警報などの防災気象情報など、しっかり見たり聞いたりし、災害への備えをすることが大切です。また、気象の基礎知識を知っておくことも大事です。今回と次回そのような情報を掲載します。

雨の降り方と強さ

雨の降り具合を確認し、洪水の危険度をチェックしましょう。

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間に10～20mm	1時間に20～30mm	1時間に30～50mm	1時間に50～80mm	1時間に80mm以上
この程度の雨でも、長く続く場合は注意が必要です。	側溝や小さな河川があふれることもあります。	山崩れや崖崩れなどが発生しやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要です。	中小河川がはん濫し、土砂災害が発生・拡大する可能性が高くなります。	大規模な災害の発生する恐れが強く、厳重な注意が必要です。

気象情報

雨の降り方により、気象庁から気象情報が発表されます。発表される気象情報には以下のようなものがあります。

	大雨注意報	洪水注意報	大雨警報	洪水警報
1時間雨量	25mm以上	-	40mm以上	40mm以上
3時間雨量	40mm以上	-	60mm以上	60mm以上
24時間雨量	75mm以上	70mm以上	110mm以上	110mm以上

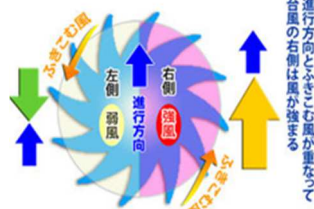
土砂災害警戒情報
大雨による土砂災害の恐れがあるときに、県と気象庁が共同で発表する防災情報です。
土砂災害警戒情報が発表された場合、土砂災害がいつ起きてもおかしくない状況といえますので、早めの避難を心がけましょう。

避難時の心得

<p>正確な情報収集を ラジオやテレビで最新の気象情報、災害情報、避難情報を確認しましょう。</p>	
<p>避難の呼びかけに注意 危険が迫ったときには、市役所や消防署などから避難の呼び掛けに注意し、呼びかけがあった場合には速やかに避難しましょう。</p>	
<p>2人以上での避難を 避難するときには動きやすい格好で、単独行動を避け2人以上での避難を心がけましょう。</p>	
<p>避難する前に 避難する前に、電気・ガスなどの火元を消し、避難場所を確認しましょう。</p>	
<p>危険箇所に注意を 危険箇所では、土砂災害やアンダーパスの浸水などにより2次災害や避難経路の分断などの恐れがありますので、危険箇所に近づかないようにしましょう。</p>	
<p>高齢者や乳幼児、身体の不自由な方 高齢者や乳幼児、身体の不自由な方などは、情報把握や避難活動に時間がかかるため、早めに避難させましょう。</p>	

台風基礎知識

台風の年間発生数の平均値（昭和46年～平成12年の30年平均）は、約27個です。このうち、日田市を含む九州北部地方への接近・上陸は約2.3個です。台風は7月～9月を中心として、日田市に接近・上陸しますが、**秋の台風には大型のものが多く見られます**。また、**梅雨期や秋雨期**など、日田市付近に**前線が存在するとき南海上に台風**があると、台風から暖湿気が流れ込んで前線が活発化し、**大雨による災害の危険性が高くなります**。一般に台風の進行方向に向かって右側は左側に比べて風が強く、**日田市が台風の進路の右側に当たる場合には、その強風害に特に注意**を要します。気象庁レーダー等注意確認しましょう。



進行方向と向きをみて風が吹いてくる。台風の右側は風が強くなる。